

A light gray world map is centered in the background of the slide.A decorative graphic consisting of a vertical black line and a horizontal black line intersecting at the center. The intersection is surrounded by four colored squares: blue (top-left), red (top-right), yellow (bottom-left), and yellow (bottom-right).

2024年3月期第1四半期 決算補足資料

株式会社 京写

証券コード：6837

2023年 7月 28日

■ 決算総括 → 連結増収・大幅増益

- ・売上: ベトナムの受注増加と国内の自動車向け基板、実装関連の好調及び円安の為替による増収
- ・営業利益: ベトナム、実装関連の三和電子が大幅増収で増益

■ 国内の状況

- ・基板は自動車向け受注回復
- ・実装関連は需要回復や新市場開拓により大幅増収増益

■ 海外の状況

- ・中国、インドネシアは事務機分野等が受注減
- ・ベトナムは自動車向け受注好調、四半期で初の黒字化
- ・中国は受注にあわせてコスト改善により増益

2024年3月期第1四半期 連結決算業績



(単位：百万円)

連結	前期実績 (2023年3月期)	当期実績 (2024年3月期1Q)	増減額	前期比
売上高	5,909	6,111	+202	103.4%
営業利益	183	341	+158	186.4%
経常利益	191	271	+80	141.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	115	201	+85	173.9%
営業利益率	3.1%	5.6%		
為替レート				
インドネシア	(US\$) 129.57	(US\$) 137.37	7.80	106.0%
ベトナム	(US\$) 116.20	(US\$) 132.34	16.14	113.9%
中国・香港	(HK\$) 14.89	(HK\$) 16.88	1.99	113.4%

地域別セグメント業績



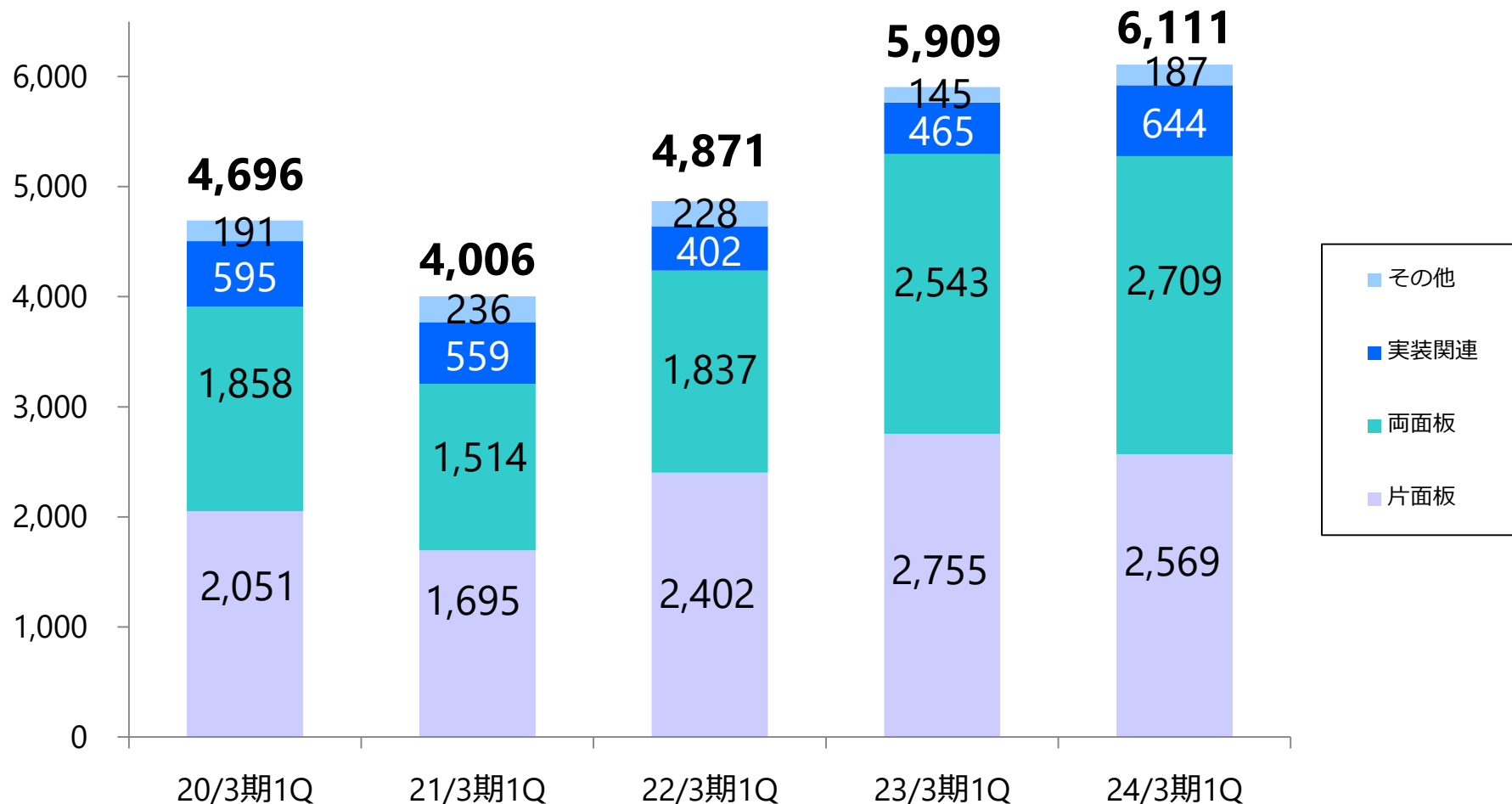
拠点		前期実績 (2023年3月期1Q)		当期実績 (2024年3月期1Q)		増減	
		百万円	利益率	百万円	利益率	百万円	率
日本	売上高	2,323		2,614		+290	13%
	営業利益	54	2.3%	68	2.6%	+13	26%
中国	売上高	3,422		3,185		△237	△7%
	営業利益	197	5.8%	205	6.5%	+8	4%
インドネシア	売上高	650		592		△58	△9%
	営業利益	0	0.1%	△18	-	△18	-
メキシコ	売上高	34		30		△3	△10%
	営業利益	11	35.0%	2	7.7%	△9	△80%
ベトナム	売上高	318		749		+430	135%
	営業利益	△79	-	74	9.9%	+153	-

※売上高にセグメント間の内部取引高を含む

製品別売上高推移

■両面板は自動車向けの回復、実装関連は需要回復とともに過去最高売上

売上高（百万円）



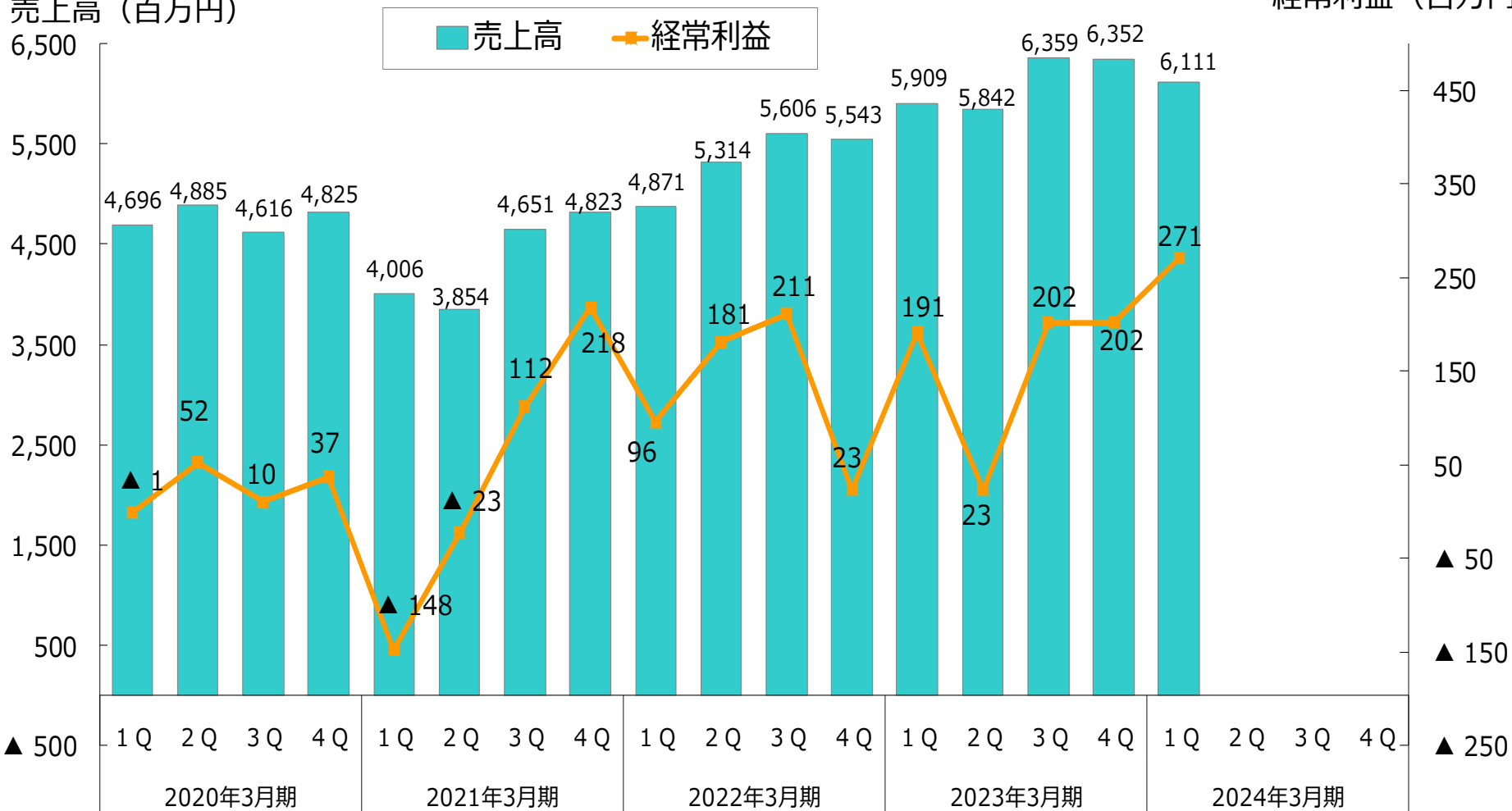
※両面板に多層板と銀ル-ホール基板を含む

四半期毎の業績推移

■ 前4Q比 ベトナム初の黒字化と実装関連の好調、中国のコスト改善で増益

売上高 (百万円)

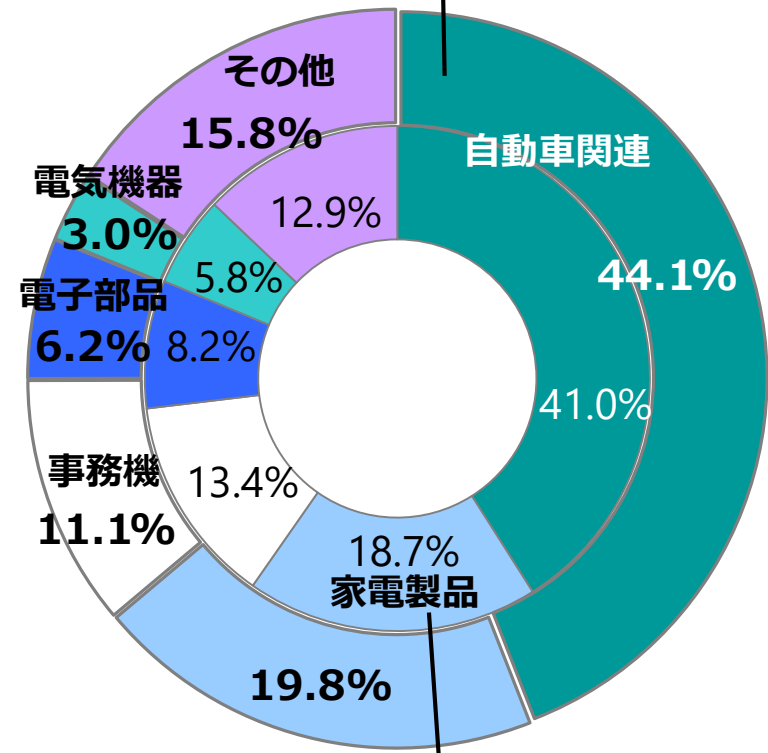
経常利益 (百万円)



用途別売上高

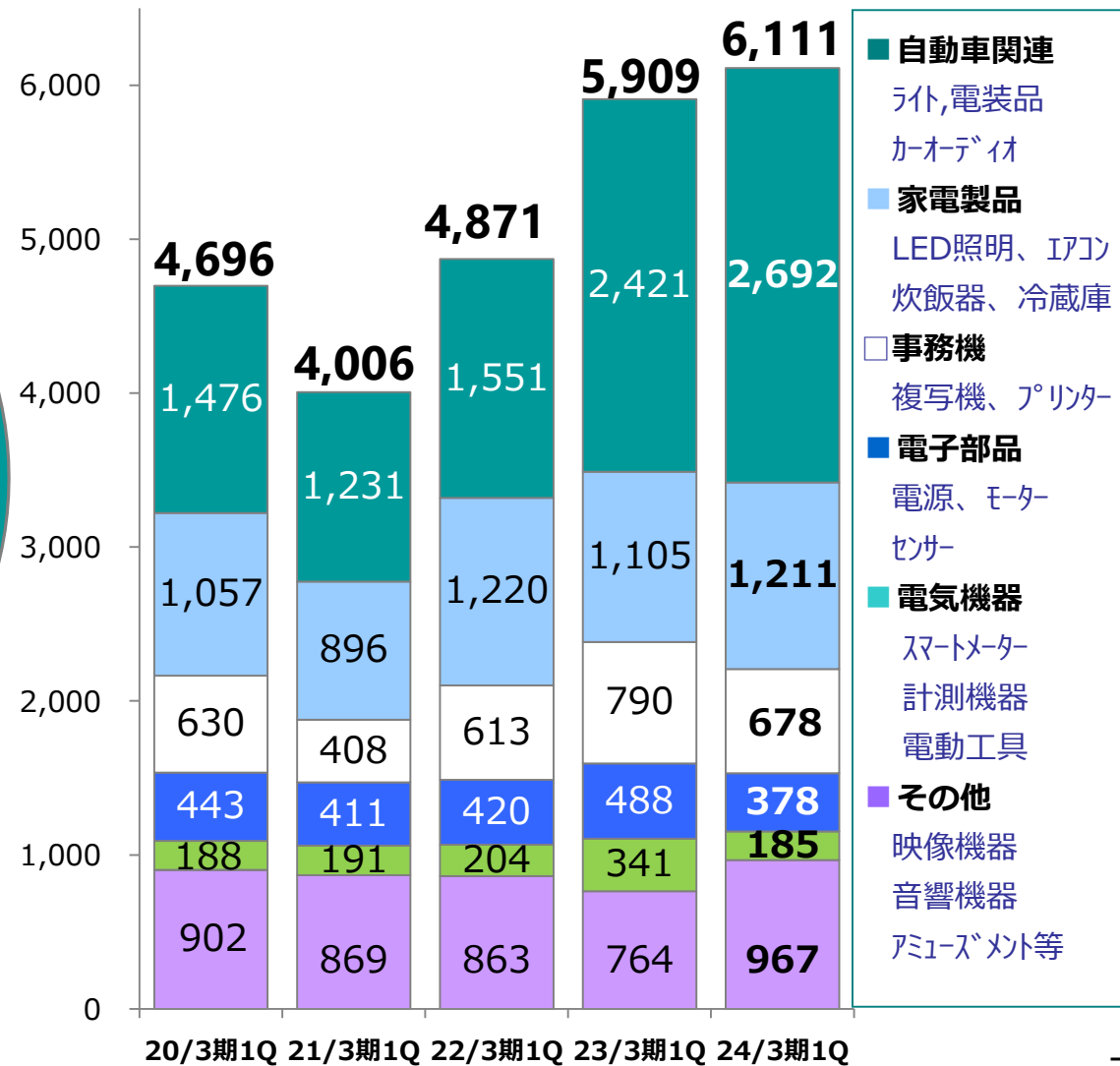
■ 自動車関連の売上増加

外：24年3月期1Q（当期）



内：23年3月期1Q（前期）

百万円



2024年3月期 連結業績予想



単位:百万円

連結	業績予想 (2024年3月期)			
	通期	前期比	第1四半期実績	進捗率
売上高	25,000	102.2%	6,111	24%
営業利益	1,000	148.8%	341	34%
経常利益	830	134.0%	271	33%
親会社株主に帰属する当期純利益	560	-	201	36%
配当予想(円)	9.00	6.00	9.00	-
US\$為替レート	130.00	-	137.37	インドネシア
			132.34	ベトナム
HK\$為替レート	16.58	-	16.88	中国・香港

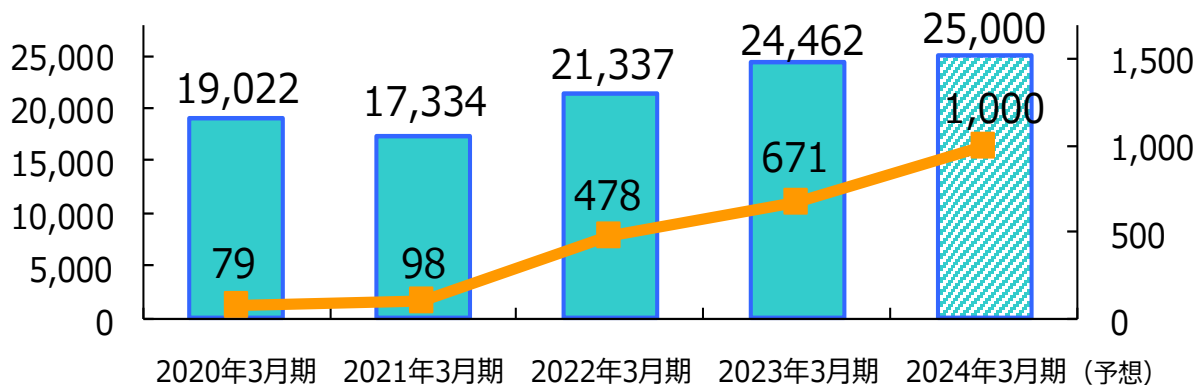
■ 今後の見通し

- 世界的金融引き締め等による景気の減速懸念や、急激な為替変動、エネルギー価格の高騰の継続などから世界経済は依然先行き不透明
- ベトナム拠点の増産体制の完了、業績寄与新規顧客開拓、ものづくり競争力の向上と業務効率化による収益力強化を図り、計画達成を目指す

売上高 (百万円)



営業利益 (百万円)



この資料には株式会社京写の将来の計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。これらの記述は過去の事実ではなく、当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定及び所信にもとづく見込みです。

また経済動向、市場需要、為替レート、税制や諸制度等に関わるリスクや不確実性も十分に含んでいます。それゆえ実際の業績は当社の見込とは異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。